アジア国際子ども映画祭説明会

▲事業説明をする杉良太郎さん

「大人が干渉せず、子どもたちが自由に撮ることによって、子どもたちの心を知ろうというものでもあり、単純であってもそこに映し出されたものは子どもたちの心であって真実です。大人たちがそれをどう受け止め、理解し、くみとってあげることができるかもこの映画祭の目的のひとつです」と4月5日、イングランドの丘で、映画祭の事業説明会を開催し、この映画祭を提唱され名誉会長でもある俳優の杉良太郎さんが講演。映画祭の趣旨や思いを語ってくれました。

ホームビデオ映像作品を大募集しています！

市では、アジア国際子ども映画祭の「関西・四国ブロック大会」を8月28日、市文化体育館で開催いたします。

◆子どもたちが撮影したホームビデオ映像作品を募集しています。編集はしなくても結構です。そのまま子どもが映した映像が作品になります。

今年のテーマは「家族」

▽応募資格　小学生～高校生及びそれらの年齢に相当する個人またはグループ

▽応募内容

❶3分以内の未公開作品

❷1人（1グループ）1点の応募。ミニDV、S－VHS、VHS、DVD（ファイナライズ処理済のもの）

❸応募作品と一緒に所定の申込書を添えて提出

▽応募締切　7月23日(金)

※提出先・申込書のお問い合わせは生涯学習文化振興課

☎37・3020

広告塔寄贈

西淡ライオンズクラブ（前川有会長）と西淡ライオネスクラブ（瀬尾千恵子会長）が3月28日、市役所緑庁舎へ広告塔を寄贈されました。

▲寄贈された広告塔

寄附

福良に淡路工場を開設してから6周年を迎えた遊戯機器メーカーの㈱パイオニア（本社東大阪市）が、南あわじ市に100万円を寄附されました。

4月16日、同社野口拓男取締役より「南あわじ市の発展に役立ててください」と中田市長に手渡されました。ご寄附頂き誠にありがとうございました。

▲寄附金を手渡す野口拓男取締役

ふれあい市長室

子どもの心の中に内視鏡を！

南あわじ市長　中田勝久

先日、俳優の杉良太郎先生がイングランドの丘へ来られ、「アジア国際子ども映画祭」の事業説明をされました。

杉先生は、「子どもは本当の心を大人に明かさず、大人は子どもの心を理解できないので接し方が分からない。なぜ、理解できない犯罪が増え、いじめが悪質になり、自ら命を絶つ子どもまで出てくるのか。私は子どもたちの心を知りたかった。そこで子どもの心の中に内視鏡を入れようと考え、辿り着いた結果がこの映画祭でした。私は、ベトナムでのチャリティー公演で、孤児院の子どもの喜ぶ顔が見たくて、おもちゃやお菓子を沢山持っていきましたが、なぜか下を向いたままでした。理由を聞くと、『お父さんお母さんがほしい』と言われ、33人を養子にしました。私は、物を与えることで喜んでくれると思い込み、心を理解できていなかった」と話されました。

映画祭には3つの特徴があります。一つ目は全ての子どもが参加できること。二つ目は、大学の協力を得て、映像心理学的に分析・データ化し、今の子どもの心を知りえること。三つ目は、東南アジアを中心とした子どもとの国際交流が図れることです。

子どもの心を知るのは簡単ではありません。しかし、私たちは、自分の価値観だけで物事を判断しがちです。映画祭は、子どもにとって、想いを伝える良い機会で、同時に自分を見つめる機会にもなります。そして大人にとっては、子どもとの向き合い方、接し方をもう一度考え直す機会を与えてくれます。

今年8月28日、文化体育館で、アジア国際子ども映画祭の関西、四国ブロック予選会兼優秀作品の発表会を開催いたします。ホームビデオで3分間撮影した作品のコンクールで、テーマは「家族」です。7月23日が申込締切ですので、PTAや子ども会、保護者の皆様におかれましては、主役となる子どもたちの輝いた目を見るために是非ご参加いただきますようお願いいたします。

市職員の配置

平成22年5月1日現在における

市長
中田　勝久

副市長
川野　四朗

教育長
塚本　圭右

中央庁舎

議会事務局
局長　渕本　幸男
次長　阿閉　裕美

【議会事務局】
課長　垣　光弘
職員　船本有美
橋詰恭子、川添卓也

市長公室
室長　田村　覚
次長（総合政策担当）
中田　眞一郎

【市長公室】
課長　田村愛子
職員　山見嘉啓
喜田憲和、佐藤佳史
山家光泰、栄井賢次
中嶋宏昭、秦　伸行
松本潤子

総務部
部長　喜田　憲康
次長　入谷　修司

【総務課】
課長　佃　信夫
職員　川本眞須美
加野泰生、井上拓也
榎本　新、秀　充浩
谷口直美、居神さゆり
原田恭宏、榎本裕文
三谷香名

【防災課】
課長　松下良卓
職員　宗田　健
植野浩司、浅井優子
善甫忠昭、川添雅弘

【情報課】
課長　富永文博
職員　古川浩司
木田博仁、赤井達弘
藤田隆翁、河尻将登
神代将史、沖野沙也香

【ケーブルネットワーク淡路（さんさんネット）】
所長　土肥一二
職員　馬野　徹
坂口宏樹、前野洋司
榎本全克、中野尚美
野上典子、増田賢司
中川達也、阿部沙織

選挙管理委員会

【事務局】
書記長（入谷総務部次長兼務）
書記（秀・榎本総務課主査兼務）

緑庁舎

【緑総合窓口センター】
所長　長尾　重信
課長（地域防災・振興担当）片山雅弘
職員　奥野祥子
井上美奈子、大上聡美
井筒あゆみ、大西重三子
坂本裕美

健康福祉部
部長　郷　直也
次長（後期高齢者医療担当）　藤本　政春

【福祉課】
課長　鍵山淳子
職員　小西正文
児玉裕仁、島　誠
澤田浩明、中川さち代
吉原千佳、澤田晋吾
佐々木友美、豊田章裕
橋本正人、古川実香
田辺美喜子

【長寿福祉課】
課長　小坂利夫
職員　静永峯雄
垣貴美子、橋本里美
村本みゆき、森崎重夫
森山雅生、西庄　登
齋藤浩二、郷野仁史
河井美和、石田緩子
藤江朋代、水田智子
濵口知明、前川知住

【保険課】
課長　馬部総一郎
職員　岡本良次
松山　勤、星出　力
上田千春、森花愛子
前川恭範、椚田華緒理
細川春奈

【健康課】
課長　中濵素三子
職員　桐本正子
清水美登里、永田加織
芝美智世、西谷由佳
荒木柳子、田坂千佐美
譽田志緒理、内原孝美
前田多江、安部こず恵
神代友里、肥田理江
原口友理子、曽根英次

【少子対策課】
課長　福原敬二
職員　前田秀美
丸永剛之、清水麻貴

西淡庁舎

【西淡総合窓口センター】
所長　前田和義
課長（地域防災・振興担当）岡本千明
職員　古井　弘
安田由美、雨堤知世
山形恭子、真野美智子
内山賢一

産業振興部
部長　水田泰善
次長（マーケティング戦略室長）山下達也

【商工観光課】
課長　興津良祐
職員　原口言美
西岡義文、濱田成章
奥野大輔、林　誠

【企業誘致課】
課長　北川真由美
職員　以頭和之
北井一也

【水産振興課】
課長　早川益弘
職員　興津武秀
谷口太輔

都市整備部
部長　野田　博
次長（三原川水系河川整備・低地対策担当）山田　充

【管理課】
課長　和田幸三
職員　榎本輝夫
板野あゆ美、野上恒史
前田有治、助嶋　透
堀川昌志

【建設課】
課長　赤松啓二
職員　玉久保博和
長谷川亮治、森本圭亮
廣内繁一、三宅哲也
魚谷英生、佐々木祐輔
谷本尚之、中谷　晃
細川恵祐

【都市計画課】
課長　森本秀利
職員　豊田悦次
原口久司、安田文子
福田晃久、高田智之
児嶋勇典

教育委員会（教育部）
部長　奥村智司
次長（人形会館建設担当）岸上敏之

【教育総務課】
課長　片山勝義
職員　谷口富美代
榎勢美和、池本達哉
居内昭人

【学校教育課】
課長　三谷高資
職員　蔵本幸之
木場大輔、森崎研一
前田浩子、西村竜也

【人権教育課】
課長　大谷武司
職員　吉田知子
藤本佳幸

【生涯学習文化振興課】
課長　橋本浩嗣
職員　柏木浩一
川上洋介、仲山和史
福田龍八、西岡幸子
中尾あかね、阿部志郎
前谷光宣、森浦勇人

【青少年育成センター】
所長　高辻隆雄

三原庁舎

【三原総合窓口センター】
所長　久田三枝子
課長（地域防災・振興担当）前木昇治
職員　河井丈夫
長濱美海子、原田弥生
上野百恵、西中衣里子
細川智佳子、榎本寛子
河野沙織

市民生活部
部長　堀川雅清
次長（収税対策担当）細川貴弘

【市民課】
課長　塔下佳里
職員　林　雅彦
島田美穂、浦崎基代
濱田善子、山下智沙
土井久代

【税務課】
課長　藤岡崇文
職員　山崎稔弘
中村尚之、奥田泰大
原坂泰子、東根崇弘
仲野裕恵、瓶井彰人
磯見俊仁、近江佐栄子
露本和也、林めぐみ

【収税課】
課長　垣本義博
職員　松下章二
赤松裕子、金山知史
小丸明子、深川雄次
榎本小百合、河崎裕美
冨山裕貴

【生活環境課】
課長　高木勝啓
職員　福岡博文
野河淳二、岡本未喜子
土居正典、川口智弘
木場大登

農業振興部
部長　奥野満也
次長（鳥獣被害対策担当）神田拓治

【農林振興課】
課長　太田孝次
職員　藤本健介
宮崎須次、近藤ひかり
森　正和、濟藤貴志
奈良雄規、庄田光男
榎本康孝、仲野隆行

【農地整備課】
課長　大瀬　久
職員　吉田充宏
船木茂浩、中野富美子
上田一路、三明耕司
福岡　武、清水信彰
郷　佳広、田村文明
山本高広、稲本順也
萩山能宏

【地籍調査課】
課長　原口幸夫
職員　松本典浩
和田昌治、前田直樹
前川祥一、安冨哲啓

【農業共済課】